



教育目標

未来を拓く、人間性豊かな生徒

たしかな思考 [知]

思いやる広い心 [徳]

たくましい身体 [体]



2013,2,20

Published
No.10

平成24年度 学校評価について

校長 小野寺 憲治

学校では、年度ごとに学校の教育活動をさまざまな視点から見直しながら次年度への改善点を明らかにする活動として「学校評価」を行っています。この中で「教職員自己評価」「生徒アンケート」「保護者アンケート」「学校関係者評価」の結果をお知らせします。また、この結果や全

国学力学習状況調査の結果を踏まえて、今後の改善点をまとめた「学校改善プラン」「学力向上ロードマップ」についてもお知らせいたします。

■教職員自己評価による結果から

教育活動全般について10の観点から58項目にわたる評価を実施しました。各観点の平均は4点満点に対して3.03となり、例年にの数值と比較して若干低い値となりました。

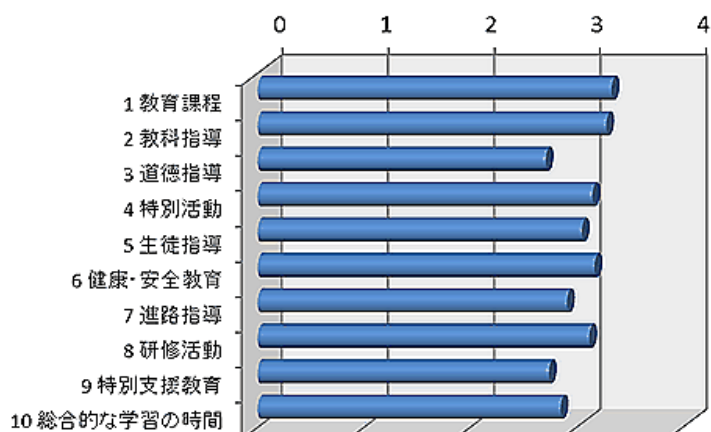
これは特別活動3.15、生徒指導3.05、健康・安全教育3.17、進路指導2.91、特別支援教育2.85、の5項目が例年を下回る数值であったことによります。しかし一方では、教科指導3.28は過去最も高い数值となっており、本校の取組に教職員が自信をもって臨んでいる姿が表れています。

■生徒アンケートの結果から

4点満点に対して2.93となり、ほぼ平年と大きく変わらない数值となりました。しかし、授業全体のことについては過去最低の2.56にとどまり、教職員が感じている成果が生徒にうまく伝わっていない面も見られます。とくに「宿題をもっとたくさん出してほしかった」と回答する割合が非常に高い傾向が見られます。

生徒アンケートで高い値となったのは「仲のよい友だちがいて、明るく元気に登校している」「生徒会や学級の活動に積極的に取り組んだ」「身だしなみなど生活のルールを守った」という項目でした。逆に「家庭学習の習慣が身に付いていて、進んで学習した」「相談や悩みを気軽に先生に相談した」「家の手伝いを積極的にしている」といった項目については低い値となっています。

平成24年度 教職員自己評価の結果



■ 保護者アンケートの結果から

各項目の平均が3.13と、過去最も高い値を示しています。また、アンケートの回収率も過去最高となっており、保護者の方々が学校教育に高い関心をもっておられることを示しています。

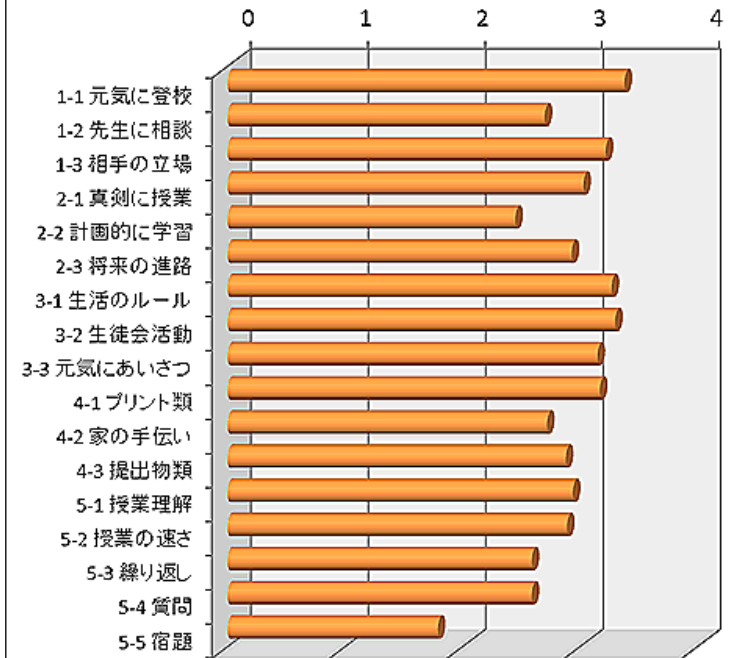
アンケートでは「保護者からの相談などに熱心に対応してくれた」が3.45を示したことを含め13項目で3.00以上の値となっています。一方「参観日等の各種行事への積極参加」「学習習慣が身に付くような家庭での指導」については、決して低い値ではないとは言え今後の課題となりそうです。

■ 学校関係者評価から

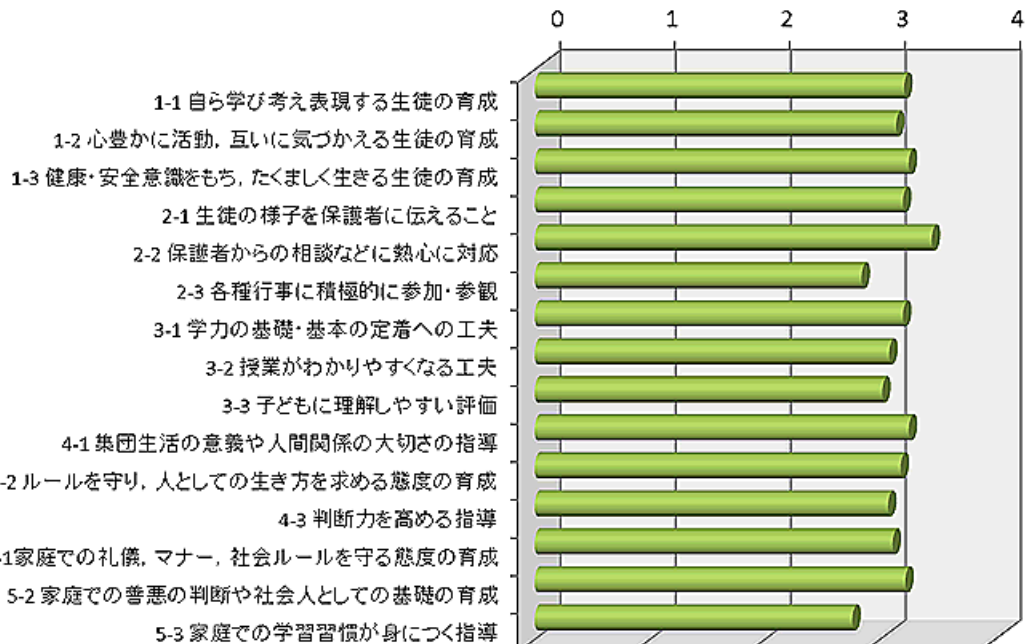
西地区のまちづくり推進協議会、市民委員会、社会福祉協議会、民生児童委員を代表される方々に、本校の参観日や学校行事で学校の様子を観ていただき、年3回の会議を経て学校を客観的に評価していただきました。

まず「本校の教職員自己評価の方法、内容についてはすべて妥当であり、改善に向けた取組についてもしっかり検討されている」との評価をいただきました。また「放課後、夏冬休みの学習サポートなど、学力向上に向けた取組は価値あるものであり、教職員は大変だがぜひ継続すべき」とのご意見もいただきました。さらに「生徒の課題に向かう姿勢は素晴らしいが、個性を伸ばす指導や、もっと元気良く発言する姿勢を育てることに力を入れてほしい」とのご指摘をいただきました。

平成24年度 生徒アンケートの結果



平成24年度 保護者アンケートの結果



本校の「学校改善プラン」と「学力向上ロードマップ」については4〜5ページをご覧ください。

3学期写真点描 … 気がついたら2月も後半!!



なんとなく昭和の雰囲気は漂う写真ばかりになってしまいましたが、天気よし、雪質よし、ケガはなし、の最高のスキー教室となりました。

今年度から旭川市内の多くの中学校が積極的にウインタースポーツ（とくにゲレンデでのスキ



ー学習)を取り入れるようになりました。スキー人口が減少する中、旭川市のシーズンスポーツに親しむ機会はやはり必要だと思います。せっかく近郊にたくさん施設があるのだから「ウインタースポーツの街、旭川」と言われるような街になってもいいはずですよ。

聖園中学校は、これからも生徒がスポーツに親しみながら体力、運動能力を高めていける教育活動を続けます。

これらの写真に何らコメントはいりませんが、生徒会主催の「レク集会」の一コマです。リフティングがうまいのは〇〇くんと山本先生どっち？ バランスがいいのは澤田先生、須藤先生どっち？ クイズなど…生徒会の企画力に拍手！



P T A 四役の皆さんから受験応援メッセージ入りのKitKatが届けられました。「3年生が頑張っている姿を何らかの形で応援したい」という思いが込められた温かい贈り物です。

3年生の皆さんは、親の思いに応えるために勉強しているわけではないでしょう。しかし親が何を思い、どう自分にかかわっているかを想像できない3年生もいないはずですよ。チョコレートは食べてしまえばすぐに口の中で溶けてしまいますが、メッセージに込められた思いはしっかり心に受け止めてほしいと思います。



学校改善プラン (学力)

平成25年2月1日

1 全国学力・学習状況調査(4月17日実施)の概要

- 「教科に関する調査」と「生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査」です。
- 調査対象教科は、国語、数学、理科です。
- 国語・数学についてはA問題とB問題の2種類があり、次のような構成になっています。
 - ・ A問題…実生活に不可欠であり学習を進める上での基礎・基本となる知識・技能など(主として知識)
 - ・ B問題…知識・技能を実社会の中で活用する能力など(主として活用)
- 理科については、知識・技能とそれを実社会の中で活用する能力を一体的に問う構成になっています。

2 本校の学力状況の全体的傾向

今年度は、これまでの調査結果と比較し全体的に低下傾向が見られます。北海道全体の傾向と同様に知識・技能の定着に一部課題が見られたほか、知識・技能を活用する力に課題が見られました。

国語	国語A (主として知識) ■ 成果 … 比喩等を手がかりにしながら文脈をたどり、場面の情景や登場人物の心情を捉える、漢字を正しく読む等は多くの生徒ができています。 ■ 課題 … 必要な情報が伝わるように説明する、伝えたい事柄を明確に書く、書いた文章を読み返しわかりやすい文章にする等の力に課題が見られます。
	国語B (主として活用) ■ 成果 … 文脈における語句の意味を捉える、相手の話を踏まえて話したり、話の展開に注意して聞く等は多くの生徒ができています。 ■ 課題 … 相手の発言を注意して聞き自分の考えを書く、情報から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書く等に課題が見られます。
数学	数学A (主として知識) ■ 成果 … 正の数、負の数の四則計算や方程式にかかわる計算、図形の性質をとらえる等は多くの生徒ができています。 ■ 課題 … 文字を用いて式で表現したり、式の意味を読み取ること、比例反比例や1次関数など2つの数量の関係を見出す等に課題が見られます。
	数学B (主として活用) ■ 成果 … 必要な情報を適切に選択し処理する、数学的な結果を事象に即して解釈する等は多くの生徒ができています。 ■ 課題 … 必要な情報を用いて判断の理由を数学的に表現する、表から適切な数値を取り出して判断し説明する等に課題が見られます。
理科	■ 成果 … 観察・実験の技能にかかわる設問で正答が多いことから、日常の観察・実験に対する意識が高く、その方法を理解していることがわかります。 ■ 課題 … 電流回路の学習など、実験を行い、規則性を見出し、実験結果をまとめ考察を行う、といった学習活動を充実させることが必要です。

3 学習状況(生活習慣や学習習慣)の調査結果の

- 毎日朝食を食べている生徒の割合が北海道全体の傾向に比べ刻が遅い傾向も見られます。
- ネットや携帯電話の利用、テレビやビデオを視聴する時間などの傾向とほぼ変わりはありません。しかし、ゲームをする時間も高く、1日あたり3時間以上ゲームをする生徒が2割を超えています。
- 1日あたりの学習時間が2時間以上と回答する生徒がほぼ6割「全くしない」と回答した生徒も1割を占めています。
- 家で予習をする生徒は少なく、復習をする生徒の割合は多い家で落ち着いて宿題をやるよりも、学校で簡単にやってしまう傾向が見られます。
- 北海道全体の傾向に比べ、読書に興味をもち図書館を利用し、国語、数学ともに「好き」「よくわかる」と答える生徒が多くと考えている生徒は、北海道全体の傾向よりも低い値となっています。
- 学校で友だちと過ごすことに楽しさを感じる割合が高い反面傾向が見られます。
- 北海道全体の傾向に比べ、自分のよさに気付いていない割合
- 地域行事への関心が低い傾向が見られます。

4 今後の改善策

基礎・基本の定着を図る授業改善

- 「授業評価」「学習アンケート」の結果に基づき、検証と授業改善を行います。
- 生徒の一人一人の状況をとらえ、きめ細かな指導の充実のため、指導や複数の教師による指導を積極的に展開します。
- 「学習の手引き」による指導を通して、学習に向かう基本的な付けさせます。

学習時間の確保

- 「放課後学習サポート」「夏・冬休み学習サポート」により学習時間の確保を継続します。
- 「聖園式家庭学習ノート」の取組を通して、家庭学習の習慣を定着させます。また、各教科間のバランスを取りながら家庭で取り組む「チャレンジテスト」などの結果から、定着が十分でない内容を明らかにし、繰り返し学習する指導を継続します。
- 全校読書活動の取組の成果を生かし、今後も計画的に読書活動や学級指導や教育相談などの機会を通して、または「聖園式家庭学習ノート」を整えることの大切さを指導します。

キャリア教育の推進

- 「マイノート」の活用を通して、生徒が自分のよさに気付くことができるよう目標をもって学ぶ態度を育てます。
- 「職場体験(インターシップ)」を通して、現在の学業と将来を考える体験活動を継続します。

家庭・地域との連携

- PTAとの連携を図りながら、「学習サポートボランティア」による学習の推進を図ります。
- 「地域クリーン作戦」や「ふれあい祭り」「子ども御興」などを通して、地域の方々との交流を積極的に深め、地域を愛する態度を育みます。

聖園中学校学力向上ロードマップ

年度	24年度										
月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
学力調査のスケジュール	調査結果の公表(道)					調査実施					
学校改善プラン		調査結果を踏まえた学校改善プランの検証	数値目標の設定と学校改善プランの改善	冬チャレの結果を踏まえた第2期の検証	学校改善プランの修正			授業改善に向けた校内研修計画			
学校独自の取組	放課後学習サポート	質問タイム	冬休み学習サポート		質問タイム		放課後学習サポート	Q-Uほっと	教育相談	質問タイム	
家庭・地域との連携	聖園式家庭学習ノート	学習	PTA派遣学習サポートボランティア	聖園式家庭学習ノート	学習	学習の手引き配布と説明		聖園式家庭学習ノート	学習	PTA派遣学習サポートボランティア	
その他	マイノート	生活リズムチェック啓発	マイノート	マイノート	マイノート	マイノート	マイノート	マイノート	マイノート	マイノート	
チャレンジテスト			チャレンジテストWebシステムの活用	冬チャレ	冬チャレリトライ	2年生過去チャレ				夏チャレ	
オール北海道で目指す目標	■第2期国語 目的や意図に応じて読み中心となる内容をとらえる ■第2期数学 関数関係を見出し表現する				■第3期国語 理由や根拠を明確にして書くことや小学校で学習した漢字を正しく書く ■第3期数学 方程式を解くことや関数の式で表す				■第4期 ■第4期		

概要

て少なく、就寝や起床の時
 どについては、北海道全体
 間は北海道全体の傾向より
 えます。
 別に達しています。しかし
 傾向が見られます。また、
 う傾向があるようです。
 ています。
 反面、数学が将来役に立
 っています。
 地域行事には関心が薄い
 が高い傾向にあります。

業改善を絶え間なく行い
 め習熟の程度に応じた指
 な姿勢（学習規律）を身
 「わからないままにしな
 化について指導を充実さ
 組む課題を設定します。
 容やつまづきやすい内容
 動の充実を図ります。
 」による啓発を通して

自分の成長を体感しな
 来の自分とを結びつけて

の活用や、新聞を利用
 どの地域行事への参加を
 心や人とのかわりを大

学力を高める3つのベクトル
上川学力向上ガイドライン

基礎基本の定着
 を図る授業改善

学習時間の確保

キャリア教育の
 推進

学習の手引き

学習の手引き
 【保護者向け】

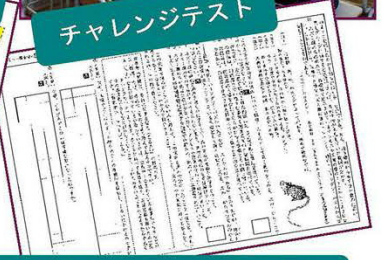
家庭学習ノート

全学年対象の家庭学習
 秋田県式家庭学習ノートで
 期末テスト学習に取り組みよう！
 ～やることをすべてこのノートにこころし～
 学年 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
 月 日 年 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日
 学年 氏名

放課後学習サポート

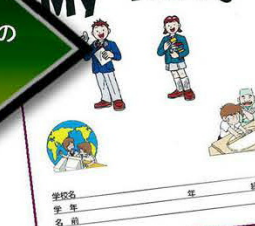


チャレンジテスト



マイノート

My Note



職場体験（インターンシップ）



学習アンケート



校内授業公開



個に応じた指導



サポートボランティア



25年度								26年度		
月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	調査結果の公表（国）		調査結果の公表（道）					調査実施		
	夏チャレの結果を踏まえた第3期の検証	学校改善プランの修正	授業評価を生かした授業改善の研修	調査結果を踏まえた学校改善プランの検証	数値目標の設定と学校改善プランの改善	冬チャレの結果を踏まえた第4期の検証	学校改善プランの修正		授業改善に向けた校内研修計画	
	Q-Uほっと 教育相談	Q-Uほっと 教育相談	質問タイム	冬休み学習サポート	質問タイム	質問タイム		放課後学習サポート	Q-Uほっと 教育相談	Q-Uほっと 教育相談
	聖園式家庭学習ノート	聖園式家庭学習ノート	PTA派遣学習サポートボランティア	聖園式家庭学習ノート	聖園式家庭学習ノート	聖園式家庭学習ノート		学習の手引き配布と説明	聖園式家庭学習ノート	聖園式家庭学習ノート
	学習アンケート	学力向上の取組を発信	学習アンケート	生活リズムチェック啓発	学習アンケート	学習アンケート			学習アンケート	学習アンケート
	マイノート		マイノート	マイノート	マイノート	マイノート		マイノート		マイノート
									新聞を活用した「読む力」「書く力」を高め	
					冬チャレ	冬チャレリトライ	2年生過去チャレ			
国語										
数学										

■第5期国語
 ■第5期数学

3年生…学級の真の力が試される、とは…

前回の「聖園だより」の最後に「互いを思いやり，励まし合う『学級の真の力』が試される季節です」と書きました。このことにあらためてふれておきたいと思います。

思いやり，励まし合い，優しさ，真心，友情，愛… 確かに美しい言葉です。でもほんとうにこれらが学級で試されるのは，これから卒業までのわずかな期間です。おそらく3年生の学級の中には，今，さまざまな思いが渦巻いていることでしょう。「もう私立の入試も終わったし，オレは何にもすることがない」「推薦で合格内定が出たし，あとは入学するだけさ」などところそり考えている人が存在するのはしかたがないことです。しかしその一方で，真剣に公立の入試に集中して立ち向かおうとする人，期待していた奨学にならず公立高の入試にかけている人… つまり真剣勝負をしている人も少なからず存在するはずなのです。思いやり，励まし合い，優しさ，真心，友情，愛… は，こうした状況だからこそ必要であり，学力が高いとか運動能力が低いとかいうこととは次元の異なる大切な力です。

別にかっこつけなくていいし，口に出さなくてもいいのです。ごく当たり前前に仲間を思い，当たり前前に互いの思いを共有してほしい。これができない学級はただ単に幼稚な集団にすぎず，できる学級は卒業式にウソっぽくない「本当の感動」を知ることになるはずです。



3月の行事予定

1日	金	生徒集会
4日	月	公立高試験場開放
5日	火	公立高入試（学力検査）
6日	水	公立高入試（面接等）
7日	木	卒業式総練習
9日	土	第64回卒業証書授与式
11日	月	振替休日
15日	金	生徒会前期役員選挙
18日	月	公立高合格発表 入学意思確認
20日	水	春分の日
22日	金	公立高第2次募集受付
23日	土	実業高，旭大高合格発表
24日	日	吹奏楽部定期演奏会
25日	月	修了式・離任式 全校集会

日時	平成25年3月9日(土) 午前10時（入場9時50分）
場所	聖園中学校体育館
式次第	1 修礼 2 開式のことば 3 国歌斉唱 4 校歌斉唱 5 学事報告 6 卒業証書授与 7 校長式辞 8 来賓祝辞 9 記念品贈呈 10 惜別の刻 11 閉式のことば 12 修礼

第64回卒業証書授与式のご案内

旭川市教育委員会からの連絡

「就学助成制度」に係る市民意見の募集」を2月20日（水）から3月29日（金）まで実施しています。資料は各支所，各公民館などに置いてあるほか旭川市教育委員会ホームページからも印刷できます。詳しくは教育委員会学務課就学助成係（電話25-9117）へお問い合わせください。